

人権擁護委員に推薦

平成21年6月30日の任期満了に伴い再度推薦。



高田田鶴子氏

主な事業

定額給付金給付事業

(7億4,237万円)
住民への生活支援を行うとともに、地域の経済対策を目的としたもの。

子育て応援特別手当給付事業

平成21年2月1日を基準日とし、一人あたり1万2千円、65歳以上及び18歳以下の者は2万円給付される。小城市では4月上旬に手続を開始し、5月中旬給付の予定。

(3,223万円)
厳しい経済情勢の中で、

多子世帯の幼児教育期の子育ての負担に対して支給するもの。平成14年4月2日から平成17年4月1日までの間の生まれで第2子以降である児童が対象となる。

防災行政無線整備事業

(1億5,056万円)
災害時の緊急、避難情報伝達のための防災行政無線を整備する。平成18年度からの継続事業で、今年度三日月町、芦刈町を整備して完了する。



▶防災行政無線今年度で整備完了

小城市地域公共交通活性化事業

(1,765万円)
現在小城市内を運行す

る福祉巡回バス、広域循環バス、コミュニティタクシー、廃止路線バスを整理統合し、利用者の生活に合わせたものにする。地域公共交通活性化協議会を設置し、有料化、わかりやすい路線設定、利用者の生活に合わせた時刻設定などを協議し、21年10月からの実証運行を目指す。



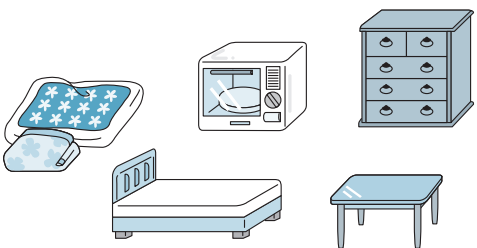
▶小城市民の足として巡回するバス

公会計システム整備事業

(546万円)
平成18年「行政改革推進法」の制定により、地

粗大ごみを有料で回収

(371万円)
天山区塵芥処理場に搬入できない大きさの粗大ごみが不法投棄されることを防止するため、有料(1品500円)で回収する。



ごみ減量化、資源化の取り組みに対し補助

(100万円)
家庭用生ごみ処理機購入や資源物集積所整備に對して補助する。また、手軽にごみの減量化ができるダンボールコンポストの普及を図るための講習会を実施する。

ごみの再利用・再資源化

(2,215万円)
各行政区の指定された場所各週水曜日に種類の別の収集を行うもの。

新型インフルエンザ対策事業

(26万円)
新型インフルエンザはほとんどの人が免疫を持たず大きな健康被害と社会的影響が心配される。このためマニュアルを作成し感染防護服などを準備する。

牛津保健福祉センター可燃性ガス除去事業

(504万円)
アイル津の里温泉に含まれる可燃性ガスが一定基準値を超えているため除去施設工事を行い基準値以下に改善する。



▶アイルでガス除去工事が行われる

予防接種事業

(7,379万円)
伝染の恐れがある疾病の発生及び蔓延を予防するため、接種対象者及びその保護者で接種を希望

する者に対して、予防接種を行う。また中止していた日本脳炎予防接種は今年度より再開予定。

妊婦健診補助拡大

(4,623万円)

流産や早産の予防のため、妊婦健診受診票をこれまで5枚発行していたものを14枚発行し、補助を拡大することで、経済的負担の軽減を図る。



▶小城市民病院で誕生した子どもたち

障害者相談支援事業

(908万円)

障害者や介護を行う者などから相談に応じ、必

要な情報の提供や権利擁護のための必要な援助を行うことにより、障害者などが自立した日常生活又は社会生活を営むことができるようにすることを目的とする。



▶さらに充実を図る障害者相談センター(桜菜館)

有害鳥獣等駆除対策事業

(733万円)

イノシシ、カラス、ドバトなどによる農産物の被害を防ぐため、地元猟友会への駆除委託、広域駆除対策協議会の負担金、電気牧柵導入やワイヤメッシュ柵設置への補助などを行う。

チャレンジ農業支援事業

(30万円)

農業従事者や農家戸数の減少が深刻な問題となっている。農業が将来にわたり発展していくためには、意欲的な担い手を継続的かつ安定的に確保し新規就農者の増加を図る。

さがの強い園芸農業確立対策事業

(1,686万円)

安全、安心な園芸作物の生産と環境にやさしい農業の推進に向け、有機栽培、特別栽培、エコ農業などの取組拡大、プロ農業者を育成するため必要な機械施設などの整備や推進活動を行う。

強い農業づくり対策事業

(2,846万円)

土地利用型農業において

る担い手の育成、確保のため必要な農業用機械などの整備を図る。

流域育成林整備事業

(937万円)

国土保全水源かん養・自然環境の保全、公衆の保健、地球温暖化の防止・林産物の供給など森林の有する多面的機能の維持・増進を図り、森林環境の保全に資する。

森林整備地域活動支援対策事業

(174万円)

森林施行計画の認定を受けた森林を支援対象とし、保有などの森林施策が必要となる一定林齢以下の育成林の面積に応じた交付金を交付する。

農地・水・環境保全向上対策共同活動支援事業

(2,844万円)

農業者だけでなく地域

住民、自治会などが幅広く参加する活動組織で、これまでの保全活動に加えて農地、農業用施設を長持ちさせるような活動と農村の自然や景観を守る共同活動に対して田に10aあたり、4,400円、畑10aあたり2,800円の支援を行う。

基盤整備促進事業

(585万円)

小城市山崎地区の樹園地内農道の舗装により品質向上、維持管理費の軽減、走行経費削減効果を図り農業経営の安定を図る。

土地改良施設維持管理適正化事業

(5,366万円)

土地改良施設の定期的な整備補修により、施設の機能保持と耐用年数を確保し、農業経営の安定を図る。

里地棚田保全整備事業

(1,363万円)

耐久性畦畔(コンクリート畦畔)の整備により、維持管理費の軽減、農地の崩壊防止など、水田の多面的機能の保全と農業経営の安定を図る。

道整備交付金事業

(1億1,507万円)

通勤・通学時の渋滞、車や歩行者の危険を解消するため、国道・県道・市道の連携した安全な道路整備を行う。

小京都「小城」ホテルの里ウォーク事業

(250万円)

5月下旬のホテルの飛び交う時期に小京都「小城」の魅力とホテルをPRする。

堀江地区農業集落排水事業

(2億3,860万円)

三日月町内の祇園川左岸南部地域の18・7haを農業集落排水事業により整備する。
堀江浄化センターの建設及び管渠整備事業。

三日月処理区特定環境保全公共下水道整備事業

(5億8,017万円)

三日月町内の祇園川右岸地域の272haを特定環境保全公共下水道事業により整備をする。
三日月浄化センターの建設及び管渠整備事業が含まれる。

芦刈処理区特定環境保全公共下水道事業

(5億8,376万円)

芦刈町内の140haを特定環境保全公共下水道事業により整備する。

芦刈浄化センター水処理施設機械設備・電気設備外構工事及び管渠整備。

牛津処理区公共下水道事業

(8億6,735万円)

牛津町内の279ha及び芦刈町分地区6ha、小城市小島・下久須・牛尾7haを公共下水道事業により整備する。浄化センター水処理機械電気設備の増設及び管渠整備。

小学校施設整備事業

(1,207万円)

老朽化に伴う桜岡小学校(児童トイレ改修・プールサイド補修・プール屋根塗装工事)、三里小学校(図書室外空調設置工事)、岩松小学校(西側水路ガードパイプ設置工事)、牛津小学校(給食室改修工事)、砥川小学校(体育館ガラス窓シーリング改修・安全対策工事)の整備。

牛津中学校建設事業

(11億2,398万円)

老朽化した牛津中学校改築工事。



▶改築が進む牛津中学校

中学校・幼稚園施設整備事業

(2億3,561万円)

近年の多発する地震による建物被害により、耐震診断の結果、芦刈幼稚園の耐震補強工事。三日月中学校の耐震補強及び大規模改修工事を行う。

子ども支援事業

(5,578万円)

いじめ、不登校などの問題行動等の教育相談事業と子どもサポーターによる特別支援事業の組織・業務などを体系化し、子どもたちの支援態勢を構築する。

フッ化物洗口事業

(389万円)

芦刈小学校のみを対象に実施していたフッ化物洗口事業について、全市8小学校に拡大して実施する。



▶フッ化物洗口の様子

放課後児童健全育成事業

(3,226万円)

保護者が労働などにより昼間家庭にいない小学生までの児童に対し授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を提供し健全な育成を図る。

小城市就学援助事業

(3,036万円)

小・中学校に在籍し、経済的理由で就学が困難な児童生徒をもつ保護者及び特別支援学級に在籍する児童生徒をもつ保護者に対する就学援助。

医療機器整備事業

(1,125万円)

医療の高度化、疾病構造の変化、地域住民の医療ニーズにより、高度医療機器の整備を進め病気の早期発見、早期治療による医療費負担の軽減、市民の健康管理、適切・良質な保健医療サービスの提供を図る。



▶機器を充実して医療サービスの向上を

平成20年度 一般会計補正予算(第8号) 一部修正

議案第10号平成20年度補正予算のうち、市営住宅建替事業について、計画・内容及び公有財産購入費等の説明や資料等についての疑義が多く、より議論し、更に精査する必要があるとの理由で、公有財産購入費4億円を減額する修正動議が3月9日に提出され、修正案に対して賛成23・反対2で可決し、一部修正されました。